

夢のあるまちづくりを市民の皆さまと

第48号

平成28年2月1日発行  
豊後大野市議会

議会だより

# 声のかけ橋

13名の議員が市政を問う 6

議会報告会その後… 20

キラリ★ひと言 24



豊後大野市成人式

平成27年第4回定例会  
(会期 12月1日～18日)

12

月1日から第4回定例会が開かれ、12議案が上程、さらに10日に教育振興特別奨学金条例の制定、過疎地域自立促進計画(平成28年度～平成32年度)の策定の2議案が追加上程されました。

また、4日から行われた一般質問には、13人の議員が登壇し、執行部と活発な論戦を展開しました。(7～20ページ参照)

最終日には、提出された14議案を、それぞれ原案のとおり可決されました。

今定例会には、延べ57人の方々が傍聴に訪れました。

## 平成27年度 一般会計補正予算(第3号)

6596万6千円



《一般会計予算総額》

258億9260万4千円

### 道の駅等管理事業



2250万円追加

道の駅あさじ駐車場拡張工事

### 総合文化センター管理事業

561万6千円 追加

### 小学校施設維持管理事業

377万円9千円 追加

主な事業

## 財産の無償貸付 (旧大野町西部コミュニティセンター)

### 地域活性化、廃校舎有効活用のため無償貸付



旧大野町西部コミュニティセンター

旧大野町西部コミュニティセンターの建物の一部を無償で貸し付けるものです。地域の活性化、廃校舎の有効活用のため、利用事業者を公募しています。応募者のうち、葬儀の際に使用する木棺等の製品を、大分県産材料を使用して製造販売する事業を計画している特定非営利活動法人豊後のひつぎが選定されています。

豊後大野市教育振興特別奨学金条例の制定

三重総合高校入学時の支援施策で、特別奨学金を給付



**市** 内唯一の高等学校である大分県立三重総合高等学校へ入学する場合の支援施策です。

地域の将来を担う高い志を持つ次代の若者育成等を図るため、三重総合高校に入学し、

大学への進学を志す生徒のうち、学業成績、人物ともに特に優秀な生徒に対して、奨学金を給付する制度を創設するものです。

**特別奨学金の概要**

- ・特別奨学金額 月額3万円
- ・給付期間 正規の就学期間の範囲内
- ・対象者 本市に住所を有し、大学進学を志す生徒で、学業成績・人物ともに優秀な者(各学年最大10名)

**【本会議での討論】**

**【反対討論 (一部)】**

三重総合高校内の取り組みの改革を考えなければ、お金を給付しても本来の定員割れの現実には改善できない。奨学金で生徒の選抜をすることはあつてはならない。

地域を考えての議案提出であれば、三重総合高校の生徒一人ひとりに支援をするのが行政の本来の姿ではないか。高得点の生徒を支援するより、明るくて規則正しい高校生活をする生徒を支援していくほうがよいのではないか。

**【賛成討論 (一部)】**

市内唯一の高校がなくなれば、地元の高校に行きたくても、必然的に遠距離通学を余儀なくされ、保護者の経済的負担や生徒の肉体的負担が増加するものと思う。人口減少にも拍車がかかり、地元経済にも多大な影響を与えることになる。

現在、定員割れが続く三重総合高校に1人でも多くの優秀で有能な人材を確保するためには、他校にないインパクトのある支援策が必要である。

**【反対討論 (一部)】**

自治体が支える手段は学校全体を三重総合高校に來たいという生徒に應えるべきである。

高校全体のレベルアップのため本格的な活動を始めたばかりならば、高校の中で頑張っている生徒全体に恩恵のある補助を充実すべきではないか。

支援の目的、手段はほかにあると考える。三重総合高校の実績を出したのであれば、授業や指導そのものを変えていかなければ問題解決にはならない。

**【賛成討論 (一部)】**

市内唯一の高校でありながら市内の生徒の入学者は減少傾向にあり、これ以上進めば取り返せない環境になると感じる。今こそ自治体の考案が必要であり、今回の条例制定は、高校に対し、市民の関心の一助になると確信している。

1人でも多くの市民が三重総合高校に関心を持ち受験し、本年度より来年度、来年度より再来年度に多くの人材が集結することを期待する。

総務 常任委員会

●第2次豊後大野市総合計画  
(基本構想・基本計画)の策定

議会基本条例第18条によるもので、第2次総合計画の平成28年度から10年間の基本構想と5年間の前期基本計画の議決を求めるものです。

**質** 表紙の「ぶんごる」をどう扱うか分らない。豊後は大分県内の非常に広い範囲で、また豊後高田市もある。「ぶんごる」を総合計画の表紙に使っていいものか。

**答** 「ぶんごる」は、7つの意味を持つ新語です。豊後高田市もあるが、そこにこだわらずに、一つの新語という形で受け止めていただければと思います。

**質** 再生可能エネルギーの調査が記されているが、具体的な内容は。

**答** 新エネルギーに関する地産地消の可能エネルギー調査と併せて、市内にどういった種類のエネルギーがあるか、その賦存量調査をしたいと考えます。

●財産の無償貸付  
(旧大野町西部コミュニティセンター)

貸し付けの相手方は特定非営利活動法人豊後のひつぎで、将来計画では30名程度の雇用を予定しています。

**質** 今後避難所とか、そういう機能はなくなるのか。

**答** 事業を行うためということですので、厳しいと思います。

**質** 外国産が流通しているということだが、需要の見込みは。

**答** 県内のみならず、九州管内に販路拡大したいとのことですが。

**賛成討論** 地元地区が異議なしということ、本場に幸いだと思つ。雇用面からも、なかなか企業誘致も将来30名となると、なかなかない。よって、賛成する。

**【付託議案の審査結果】**  
議案8件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきとしました。

●特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の一部改正

子ども・子育て支援法施行令等の一部改正により、本条例の保育所、幼稚園、認定こども園、地域型保育所の利用者負担額を定める世帯階層区分を平成27年4月1日にさかのぼって変更するものです。

**質** 還付対象の世帯数と人数、金額は。

**答** 16世帯16名、還付額は22万8100円です。

●教育振興特別奨学金条例の制定

奨学金の額は、月額3万円を就学期間の3年間にわたって給付し、特別奨学生は最大で各学年10名を予定しています。選考委員会を設けて中学3年生時の統一試験の成績や日頃の勉学の態度等々を加味しながら選考に当たることにしていきます。

**質** 平成27年度、本市から三重総合高校に何人入学したのか。

**答** 市内の受験生は300名ほどいましたが、三重総合高校に112名、竹田高校に58名、大分市の普通科系に34名ということで、ほぼ同数に近い生徒が他市に流れている状況です。

**質** 奨学金の財源は。

**答** 現在、基金を積み立てて財源に充てたいと考え、財政当局と協議の途中です。

**質** ある程度の学力の方にといいのならばわかるが、頭から10名に給付するのはいかなものか。

**答** 必ず毎年10名という意味ではありません。『特に優秀な』という言葉も入れていますが、やはり一定の成績以上でない限りは、10名以下もあり得るとご理解をお願いします。

**【付託議案の審査結果】**  
議案4件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきとしました。



# 13名の議員が市政を問う

12月4日、7日、8日の3日間にわたり行われた一般質問には13名の議員が登壇し、観光事業、学校給食共同調理場、図書館についてなど23項目にわたり、執行部と活発な論戦を展開しました。

議会だよりでは、紙面の都合上、質問と答弁を要約して掲載しておりますので、臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしております。

なお、車いす用のスペースも設けていますので、車いすをご使用の方もお気軽にお越しください。

## 一般質問

### ● 宮成昭義 (7ページ)

- ・ 廃作後の畑地利用は
- ・ 大原三重ノ原線の歩道設置のめどは

### ● 赤峰映洋 (8ページ)

- ・ 学校図書に新聞を
- ・ 振興協議会の今後は

### ● 高山豊吉 (9ページ)

- ・ 図書館の今後は

### ● 神志那文寛 (10ページ)

- ・ 学校給食の調理業務は、民間委託ではなく、市直営で

### ● 衛藤竜哉 (11ページ)

- ・ 市の宣伝PRに必要なものを提供しては
- ・ DCキャンペーンの総括とその先は

### ● 小野勇治 (12ページ)

- ・ 解散した観光協会の運営と市の責任は

### ● 川野優治 (13ページ)

- ・ 三重原周辺の悪臭に対し法的規制を考えては
- ・ なぜ、大原総合公園の都市計画区域を変更するのか

### ● 小野泰秀 (14ページ)

- ・ マイナンバー制度の実施について

### ● 朝倉秀康 (15ページ)

- ・ どうなった道の駅の工事は
- ・ まぼろしの蝙蝠滝って

### ● 衛藤正宏 (16ページ)

- ・ まちの将来像は
- ・ 有害鳥獣対策は万全か

### ● 渡辺一文 (17ページ)

- ・ もっと基金を活用しては
- ・ 小富士山中川公墓所の整備は

### ● 生野照雄 (18ページ)

- ・ 日本一のおんせん県の仲間入りを
- ・ どうする消防団の再編

### ● 内田俊和 (19ページ)

- ・ 豊後大野市の観光事業は大丈夫か
- ・ 学校給食共同調理場調理業務の外部委託について

※ 一般質問＝議員個人が市の行財政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問。一般質問は各定例会で行われ、本市議会の場合、質問時間は答弁も含め1人60分以内の一問一答方式で行っている。



みや なり あき よし  
**宮 成 昭 義**

市民クラブ

## 廃作後の畑地利用は

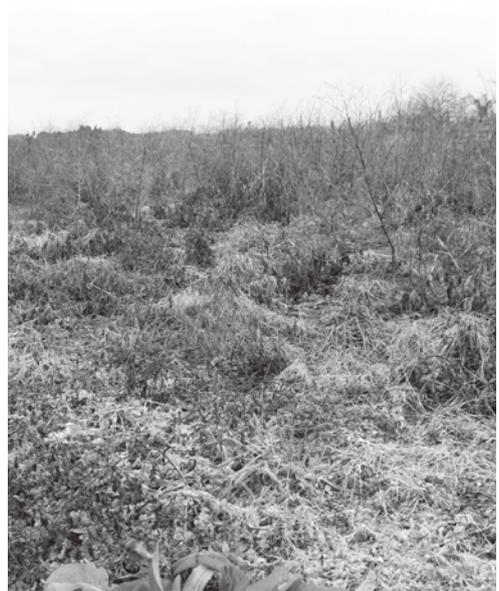
～ 遊休農地が増加 ～

**質**

葉たばこ廃作奨励がなされ4年余り、廃作地における土地利用の現状は。

**答**  
市長

葉たばこ廃作奨励実施で耕作者、栽培面積が大きく減少し、耕作者は98名が24名、耕作面積は197ヘクタールから57ヘクタールと減少しました。廃作者支援で、他品目への転換を円滑に進め、転換品目は市の戦略・重点品目を中心に推進を図り、廃作後



遊休農地

の主な転換品目では、ピーマン、かんしょ、里いもが、面積比で40%を占める状況でした。

戦略品目は栽培面積、販売額ともに増加していますが、畑地全体の土地利用の現状は遊休農地の拡大が顕著です。

今後、産地収益力の向上のため、担い手対策では新規就農者の確保などにより、生産基盤の強化が図られ、規模拡大や農地の有効利用が促進され、かんしょ、里いもの産地化の拡大、収益力の向上につながると考えます。

**質**

かんしょにおける生産者への重労働の軽減策や手数料の助成が規模拡大につながると考えるが、市の考えは。

**答**  
農業振興課長

改善策として、収穫時の作業を集団や組織で取り組めないか検討、手数料の助成は難しい状況です。

## 大原三重ノ原線の歩道設置のめどは

～ 認識はしています ～

**質**

大原三重ノ原線は主要道路で交通量も多く直線道であり、いまだ歩道が未設置であるが、市の対応策は。

**答**  
建設課長

県立農業大学校から中野原踏切までは歩道が未設置であることは認識していますが、用排水路や電柱が両側にあり、工事費が高額になるものと想定され、早急な対応は困難と考えています。





あか みね てる ひろ  
**赤 峰 映 洋**  
三岳会

## 学校図書に新聞を

～一部の学校で定期購読～

**質**

問題解決型授業をするには、教科書だけでは限界があり、新聞教材が必須である。

学校司書が教材になりそうな新聞記事を教員に提供して、学校全体で授業改善に取り組んでいるところがあるが、本市はそういった取り組みはしているのか。

**答**

学校教育課長

新聞を全ての学校で授業に活用してはいませんが、担任と司書が連携して問題解決型の学習の展開ができていますと捉えており、今後とも大事にしていきたいと考えます。

## 振興協議会の今後は

～ 地域の実情に即した活動 ～



市道 下津尾山田線

**質**

旧長谷小学校区は平成27年3月末、ながたに振興協議会を立ち上げた。

協議会設立過程で、地域住民の声をできるだけ多く聞き、設立したわけだが、他の協議会の活動も参考にしたいので具体的に伺う。

**答**

市長

災害時に備えて危険箇所の案内板の設置や防災訓練の実施、高齢者や独居世帯への訪問活動、地域内外との交流を目的に川遊びフェスタ、ふるさと芸能文化祭等、独自に開催しています。

**質**

市道下津尾山田線改良工事を要請しているが、今後の計画は。

この市道は、長谷地域から犬飼バイパスに非常に近く、利用する人が年々多くなってきたが道幅が狭く、危険である。

また、幹線県道が1本しかなく、迂回路としても期待できる。

**答**

建設課長

下津尾山田線は犬飼町の幹線的な重要路線と認識しており、久原松田線の工事が完成したら、下津尾山田線に展開していきたいと考えます。

その他の質問  
・第3次農業振興計画について



たかやま とよ よし  
**高山豊吉**  
清風クラブ

## 図書館の今後は

～ 図書館機能を充実させるための施設整備を～

**質**

図書館の貸出冊数、蔵書冊数、来館者数等の利用状況は。

**答**  
教育長

図書館の利用促進を図るため、対象別の講座、行事などを行うとともに市内各公民館図書室、歴史民俗資料館図書室等と連携し、図書の受け取り、返却ができる体制をつくり、利用者の利便性の向上を図っています。その結果、貸出冊数は総じて増加傾向にあり、平成22年から平成

26年までの5年間で4335冊増加しています。平成26年度実績では年間8万531冊の貸出冊数であり、1日当たり平均367冊貸し出されたこととなります。

蔵書冊数は、平成26年度が7万593冊で、平成22年度と比較して6508冊の増加となっています。

来館者数は、平成26年度実績で年間3万4912人であり、1日当たり平均126人が本館を利用したことになります。

**質**

図書館の抱える課題にどう対応するのか。

**答**  
教育長

昭和61年に建設された図書館であり、書架・書庫・閲覧室・事務室等が手狭になっています。

また、車椅子の来館

者が2階を利用する場合、エレベータ設備がないなど利用しにくい面があります。まちづくり市民会議で、図書館機能を充実

させるための施設整備を行うという提言があり、図書館の立て替えは平成28年度以降、その実現に向けた検討を行います。



夏のおはなし会（図書館のイベント）



図書館

## 学校給食の調理業務は、 民間委託ではなく、市直営で

～ 必要に応じて労働局等とも協議しながら準備する ～



こうじなふみひろ  
**神志那文寛**

日本共産党

**質**

学校給食調理業務の外部委託は、内容によっては適正な請負とならない、つまり「偽装請負」(法令違反)となる可能性がある。市の方針を伺う。

**答**

教育長

献立や調理業務指示書は、教育委員会の学校栄養職員等が作成します。市が提供する調理業務に使用する備品類、食材等は、すべて無償で提供することとします。

**質**

「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準」によれば、受託業者は全て自己の責任と負担で準備しなければならぬ。この方針のままだと、偽装請負の疑いも出てくる。

これまで通り、市直営で実施すべきでは。

**答**

教育総務課長

内閣府が出した手続きでは、双務契約まで必要ないという見解も出されています。この手引きを参考にしながら進めたい。

個々の仕様書や契約内容の疑義ある部分は、労働局にも意見を伺い

ながら、適正な契約を結びたいと考えています。

**質**

11月13日の議会全員協議会にて示された資料には、嘱託職員の扱いが記述されていないのはなぜか。どのような協議を行ったのか。

**答**

教育長

現在、給食調理場で調理業務に従事している嘱託職員は、受託事業者と契約を締結する中で、本人の希望に基づき、その身分を優先的に受託事業者に引き継ぐよう考えています。

**質**

民間事業者の下で、賃金はどうなるか。今の年収が確保できるのか。

**答**

教育総務課長

受託業者が決まってきたからの協議になりますが、最低でも現在の賃金以上の交渉をしたと考えています。



三重学校給食共同調理場





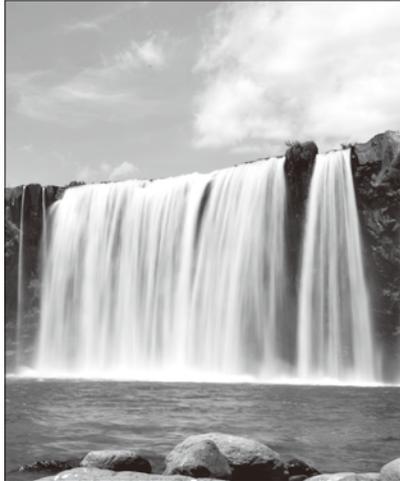
え とう たつ や  
衛 藤 竜 哉

市民クラブ

**質** 市職員、議員はもちろぬ他市や他県へ視察研修に行ったり、本市へ視察を受け入れた際、お互いに情報交換や名刺交換を行うことは、必要なことである。豊後大野市を宣伝する必要なアイテムで

## 市の宣伝PRに必要なものを提供しては

～ これまでの在り方を検証し、画像データ提供を～



豊後大野市

豊後太郎

〒000-0000  
大分県豊後大野市〇〇〇〇〇〇  
TEL 0000-00-0000  
FAX 0000-00-0000

名刺はPRの手段の1つ

**答** 商工観光課長

内四季折々の風景、ジオサイト、市を代表するいろんなお祭り、イベント等の写真を市職員・議員や必要とする市民に提供できるように取り組めないか伺う。

名刺は必ず受け取ってもらえる広告媒体であり、PRの手段として安価で最高のもので言えます。地域を紹介する目的を持ち、多くの人が使用することで効果が発揮されるものと考えます。

5年ほど前に市のホームページに đăng載していましたが、利用者も少なく本年度の更新時に削除しています。これまでの在り方を検証して、名刺用の画像データを提供できるようにしていきます。

## DCキャンペーンの総括とその先は

～ 観光振興計画を策定、豊後大野の目指す観光像の共有を～

**質**

※DCキャンペーンの取り組みの反省点、課題は何か。また、これから市観光にどのように反映させるのか。

**答** 市長

今回のDCキャンペーンの大きな反省点は、推進組織を設置しなかったため、役割分担や情報共有など、地域内連携の体制整備ができなかったことです。しっかりと豊後大野の目指す観光像の共有や観光振興が計画的に進められるよう、観光振興計画策定につなげていきます。

その他の質問  
・市有財産の管理、運用について

DCキャンペーン=旅客6社と指定された自治体、地元の観光事業者等が協働で実施する大型観光キャンペーン

## 解散した観光協会の運営と市の責任は

～ 不適切な経費は返還させた ～



おのゆうじ  
**小野 勇 治**  
緑政会

**質**

観光協会の運営は誠  
にずさんである。不適  
切とされた約53万円が  
返還されたとされるが、  
他に不適切な執行はな  
いのか。

**答**

商工観光課長  
監査での指摘以外に  
不適切なものがあつた  
と判断していません。

**質**

特別監査報告による  
と、多くの関係書類が  
存在しない。廃棄処分  
されていることは悪意  
のある行為が行われて  
いるのではないか。書  
類の保存は最低何年か。

**答**

商工観光課長  
市の関連する補助金  
関係の書類は最低5年  
保存です。

**質**

平成26年以前の内容  
を知る必要がある。補  
助を交付する市として  
点検が必要ではないか。

**答**

商工観光課長  
実績報告の確認は  
行っています。過去分  
を見るにはかなりの時  
間が必要で困難なこ  
ろがあります。

**質**

7月に前倒しで後期  
分600万円を交付し  
ているが、市のチエツ  
ク体制が甘いのではな  
いか。誰も決裁の過程  
で指摘はなかったのか。

**答**

商工観光課長  
決裁の過程での指摘  
はなかったと思います。

**質**

DCキャンペーンは  
鳴り物入りで取り組ん  
だ事業である。大きな  
予算と集中した人的配  
置をしたにも組織体制  
ができなかったとはな  
ぜか。

**答**

商工観光課長  
当初もくろんだ成果  
は出てこなかったとこ  
ろです。具体的にどう  
いったものをつくって  
いくのか非常に難しく、  
反省材料として感じた  
わけです。

**質**

井崎河川キャンプ場  
は市内唯一黒字の施設  
である。教育キャンプ  
場にも関わらず地元の  
団体が使用できない状  
態は異常ではないか。

**答**

商工観光課長  
これまで利用者と地  
域とのトラブル等発生  
しています。地域と話  
し、対策として利用者  
へ十分注意を促すよう  
実施しています。



井崎河川キャンプ場



かわのゆうじ  
**川野優治**  
緑政会

## 三重原周辺の悪臭に対し法的規制を考えては

～ 騒音・振動規制と併せて検討する～

**質**

市も悪臭を軽減するための対策をとっているが、残念ながら、確実な結果は出ていない。そこで、より効果の期待できる法的規制をかけることを考えてはどうか。

**答**  
市長

市としては、引き続き地元住民、各事業者との連携を図りながらできる対策を1つずつ実践し、地域住民の快適な生活環境づくりのため、最善を尽くします。

## なぜ、大原総合公園の都市計画区域を変更するのか

～ 他の関連施設の整備等により区域変更～

**質**

大原総合公園の一部区域（総合体育館前の畑と野球場裏の林）につき、都市公園の区域廃止をしようとしているが、その理由は、

**答**  
建設課長

畑地は、駐車場として整備する計画で都市公園として残してきましたが、もみの木山駐車場、競技場横駐車場の整備により、必要性がなくなったので削除します。

また、県営住宅跡地は、市が買って造成を行い、住宅用地として販売する計画構想を持っていますので、今回都市公園から削除します。



大原総合公園陸上競技場隣の畑



大原総合公園野球場裏

## マイナンバー制度の実施について

～ 制度に関する市民の認知度はまだ低い ～



おの やす ひで  
**小野 泰 秀**

清風クラブ

**質**

マイナンバー制度では、今後の市民への周知にどのように取り組んでいくのか。

**答** 市長

市役所等で実際に手続きを行う中で、本制度について丁寧な説明を行うことで、周知を図っていきたいと考えます。

**質**

特定個人情報保護評価は、プログラミング作業開始までに実施することが定められているが本市はどのようになっているのか。

**答** 市長

基礎項目評価が義務付けられている事務は、公表を終えています。

**質**

1つの個人番号でいくつもの関係機関につながることから情報漏

漏れは、法令の改正等を受け、適宜評価書を修正し、評価が義務付けられていない事務も公表することとしています。

**答** 市長

通常のインターネット環境とは分離するなど安全措置を取るとともに、職員にあつては個人番号の取り扱いについて研修などの対策を講じています。

えいが懸念されるが、市の情報セキュリティ対策や個人情報保護体制はどのようになっているのか。

**質**

個人番号カードの取得は義務、いわゆる強制ではなく、申請方式（任意）としているが、本市は市民の自主性に任せるのか、それとも積極的に推進していくのか。

**答** 市長

今後の動向や市民の皆さまの利便性も考慮しながら、必要な対応をしていきたいと考えます。

**質**

共通番号導入のメリット、デメリットをどのように把握しているのか。

**答** 市長

メリットとしては、きめ細やかな新しい社会保障制度が設計できます。デメリットは、個人番号カードの利用範囲が増えるほど、それらの管理が負担になることが予想されます。





あさ くら ひで やす  
**朝倉秀康**

市民クラブ

## どうなった道の駅の工事は

～ トイレは平成28年度施工予定 ～

**質**

道の駅あさじには連日來客が殺到しているが駐車場、トイレ等の改修工事について、その進捗状況を伺う。

**答**  
市長

駐車場拡張工事は国交省と市が整備する区分があり、先行して国交省が平成28年2月末まで工事完了の予定です。市の部分は平成28年3月には、拡張工事に着手する計画です。



道の駅あさじ

**質**

トイレの改修は、国交省で施設の内・外装を設計中で平成28年度に施工予定です。

大災害時の活動拠点づくりは、国交省が道の駅の防災機能強化で備蓄倉庫、簡易トイレ、情報休憩室等の整備に着手し、平成28年度完成予定です。

隣接地の購入は、駐車場の拡張を行うので購入の考えはありません。

## まぼろしの蝙蝠滝って

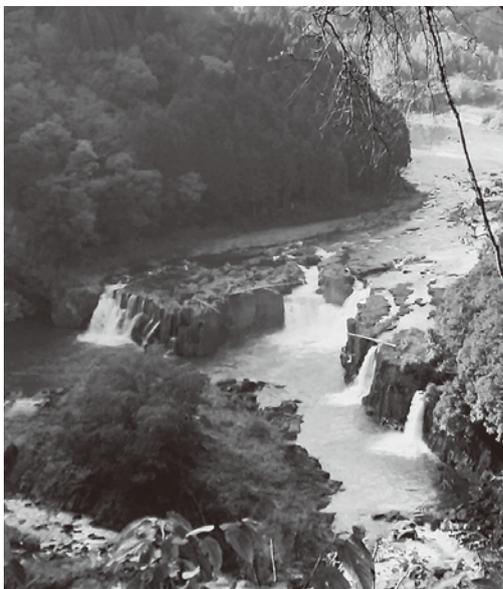
～ 見られれば喜ばしい ～

**質**

過疎地に活力をよみがえらせるため地元の人さえ行ったことのない蝙蝠滝へのウォーキングコースの開設は。

**答**  
商工観光課長

国の登録記念物である蝙蝠滝は、歴史的・地形的価値の非常に高い地域資源でありながら、場所的に容易に眺めることができません。こうした名所がウォーキングコースから見ることができれば喜ばしいことと思います。コースの情報提供などは観光情報としてPRは可能です。コース上の標識類や展望所の整備は、土地



蝙蝠滝

所有者の関係や安全性等を加味し検討します。

**質**

蝙蝠滝へのつり橋を架ければ朝地駅から原尻の滝までつながり、ジオパークとの関連もあり市にとって一大観光コースとして国内外

**答**

商工観光課長

蝙蝠滝へのつり橋は、場所的に奥地で、道路や土地所有の関係、財政的負担など課題が非常に多く、難しいと考えます。

へ紹介でき、集客も想像を絶すると思うが。

## まちの将来像は

～ 人も自然もシアワセなまち ～



え とう まさ ひろ  
衛 藤 正 宏  
三岳会



**質** 総合計画は地方自治体の全ての計画の基本となる。実現しないと豊後大野市の将来はない、どのように政策目標を達成していくのか。

**答** 市長 第2次総合計画ではこれまでの成果に市民憲章やまちづくり基本条例の基本理念を加え、本市の将来像に「人も自然もシアワセなまち」を掲げました。また、本市の将来像の実現に向かって、六つの政策目標を掲げ、達成するため、皆さまと共に前向きにチャレンジしながら、全市民が一体となった協働のまちづくりを推進していきます。

## 有害鳥獣対策は万全か

～ 関係機関と協力 ～



金網柵 (緒方町)

**質** 鳥獣被害は中山間地域を中心に全国的に深刻化している。近年は農林業者の高齢化や狩猟人口の減少に伴い、駆除対策の整備も遅れている。今後の鳥獣対策を伺う。

**答** 農林整備課長

被害防止対策として、農作物への被害軽減を図るため、電気柵・防護柵・防護ネット等の購入補助を昨年度は約1138万円の交付、鳥獣被害防止

施設として金網柵を4万6634メートル施工、捕獲補助金約4316万円を交付しています。イノシシは猟期内の捕獲補助金がありませんが、鳥獣被害の抜本的な対策を、残滓等処理施設を含め関係機関と協議を進めていく考えです。

その他の質問  
・ 農業振興について



わたなべ かず ふみ  
**渡辺 一文**

清風クラブ

## もつと基金を活用しては

可能な限り基金を積み立て、財政基盤強化を

**質**

本市には百数十億円  
の基金があるが、市民  
福祉や市民サービスに  
活用すべきでは。

**答**  
市長

平成27年度からは、  
普通交付税の合併算定  
替えという特例措置が  
縮減され始め、平成32  
年度には特例措置がな  
くなり、一本算定に移  
行することになり、現  
時点では今より二十数  
億円少なくなると想定  
しています。

これらの要因により、  
平成31年度には経常収  
支比率が100%を超  
えると推計しています。  
今後は10年20年先を  
見据え、歳出を徹底的  
に見直し、持続可能な  
住民福祉や市民サービ  
スの提供に努めていか  
なければなりません。  
その際、公平性の確  
保など検討し、財源を  
効率的に配分する必要  
があります。  
投資的事業の展開に  
よる地域の経済効果も  
視野に入れ、基金の有  
効活用を図る必要があ  
ります。

## 小富士山中川公墓所の整備は

～ 整備には数年を要する～

その他の質問  
・平成27年度防災体制  
について  
・原尻の滝の周辺整備  
について

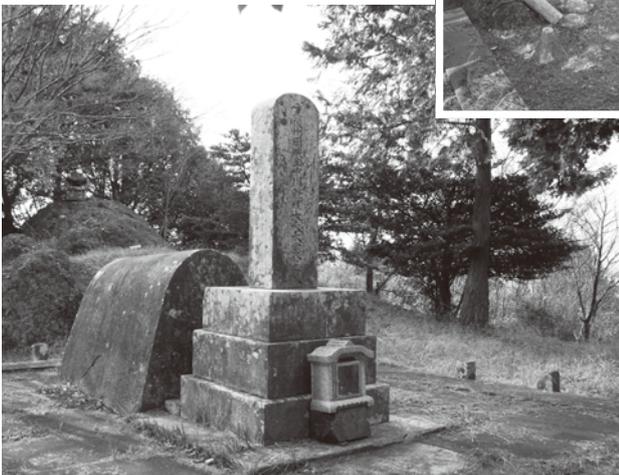
**質**

小富士山には中川公  
第八代藩主の墓所があ  
るが、整備の進捗状況  
は。

**答**  
教育長

岡藩主中川家の相続  
代表者より墓所の寄付  
申し込みがあり、今後

所有権移転登記の手続  
きを行う予定です。  
その後、文化庁と協  
議の上、保存整備計画  
を作成し、事業に着手  
しますが、石製の灯籠  
等の傷みが目立つ状況  
ですので、整備完了に  
は数年を要する見込み  
です。



## 日本一のおんせん県の仲間入りを

～ 再生可能エネルギーの事業化可能性調査を実施 ～



しょう てる お  
生野 照 雄

清風クラブ

**質** 市内に温泉資源確保のため、泉源掘削ができないか。

**答** 地域創生課長

町村合併前、平成7年度に旧千歳村の農村公園内で掘削中、温水が湧出しましたが、水温が19・8度であったため、温泉とは認められませんでした。

平成9年度に旧緒方町で町内全域を対象に温泉探査が行われています。旧三重町では、民間による温泉掘削が行わ

れましたが、発掘に至っていません。自然湧出による温水が、伏野地区と菅尾地区で見つかりましたが、温泉分析の結果、水温が摂氏12度と17度の単純冷鉱泉の泉質と確認されています。来年度から再生可能エネルギーの事業化可能調査をしたいと考えています。今後、この調査を活用して地熱調査ができないか検討します。

**質**

建設中の木質バイオマス発電所の余熱で源泉加温はできないか。

**答** 地域創生課長

今後、バイオマス発電の廃熱利用は、温泉の源泉がそこにあるかが主な課題になるので、調査等が必要と考えます。

## どうする消防団の再編

～ 再編計画を策定予定 ～

**答** 市長

組織検討部会を立ち上げ、災害発生時の初動体制の強化・消防施設及び資機材の効率的な運用・団員確保の負担軽減など協議され、部会から消防団長に答申が出されました。

答申を受け、消防団長を中心とした組織再編幹部会議で、部及び分団の統廃合案の作成など協議を行ってきま

した。消防団は地域とのつながりが強く、各町のこれまでの経緯や状況が異なることから、現在、地域に合わせた再編案を各方面隊、分団ごとに協議中です。今後は平成28年3月までに方面隊ごとに再編計画案を作成し、各自治会と地元消防団で計画を策定する予定です。

**質**

消防団の組織再編の現状と課題は。



出初め式（緒方町）

温泉＝温泉法では、温泉とは温泉源から採取される源泉が摂氏25度以上または、温泉物質を1つ以上（規定値がある）含んだものと規定されている。



かず うち だ とし 俊 和  
内 田 俊 和  
緑政会

## 豊後大野市の観光事業は大丈夫か

～ 里の旅という名称、少しずつ定着～

**質**

一般社団法人ぶんど大野里の旅公社は、市長の施政方針での説明と現実の違いがあるが、どの程度目的と違いを感じるか。

**答** 市長

里の旅という概念的な言葉は、豊後大野市の魅力をアピールする名称として少しずつ定着しつつあります。今後は、その内容をより具体的にし、PRしていく必要があると思います。そのためには、里の旅公社の機能の充実が求められます。

**質**

補助金団体の補助金の支給の在り方は、どのようにルールが決められているか。余剰金のできるような補助金支給はよくないと思うが。

**答** 市長

ぶんど大野里の旅公社への補助金は施策補完型に位置付けていることから、補助額は補助対象経費を積算した額の範囲以内となっています。

**質**

平成26年度の貸借対照表の正味財産225万5603円は精算金にあたらぬのか。

**答** 商工観光課長

精算金にはあたらぬかと考えます。平成26年度3月までに事業実施したということで、対象経費で認めて精算は行っています。

**質**

公益的法人等への一般職の地方公務員の派遣は派遣等に関する法律・条例に基づき人事処理されていると思うが、現状は。

**答** 市長

法律、条例を根拠に派遣を行うとの選択肢もありましたが、体制づくりが急務であったため、人的援助を行いました。

## 学校給食共同調理場調理業務の外部委託について

民間活力の導入を

**質**

一般PTA会員には周知されていない点は説明不足ではないか。

**答** 教育長

市PTA連合会会議、校長・所長会議にて、関係者への周知をお願いしてきたところです。

**質**

研修先の民営化した自治体で、并当で過ごした現実を聞き、調理員は公が確保して提供することが大事では。

**答** 教育長

調理員の確保は当然に受託事業者で行うべきものと考えます。

# 第3回議会報告会での意見 執行部の見解は

8月に開催した第3回議会報告会の中でいただいた意見のうち、執行部の見解が必要なものは、執行部に見解を求めていました。今回、その回答が提出されましたので、一部をご紹介します。出された見解や取り組みの推移などは、議会として今後も注視していきます。

※出された見解はホームページにも掲載しています。

**質** NHKの夕方の番組に「こちらケーブルテレビ」というコーナーがあるが、豊後大野市の情報は一度も見ることがない。なぜ放映されないのか。

**答** (情報推進課) 当番組は、NHKから市町村や民間ケーブルテレビ局へ提供依頼があつて初めて放映されますが、本市は、今のところそれが無い状況です。

**質** 土師地域は過疎地域で、民家も分散している。そのため、急病の際の対応として、ドクターヘリが着陸で

きる場所を地域に3カ所ほど整備していただきたい。

**答** (消防本部) 現在、土師地域の直近のドクターヘリ着陸場は師田原ダム堰堤となっております。

**質** 土師地域は過疎地域で、民家も分散している。そのため、急病の際の対応として、ドクターヘリが着陸できないとのことでした。その結果、周囲及び進入離脱経路上に送電線が近いこと、民家が近いことなどから着陸場としての設定はできないとのことでした。



しかし、当地域に着陸場が設定されないことを考慮し、中土師公民館横の空地を「機長判断で離着陸可能な場所(直近扱い)」として使用させていただくことになりました。

つきましては、ヘリコプターが離着陸する際は地面が砂地であることから、ダウンウォッシュ(ヘリ離着陸時の強風)による影響等を、地域住民の方々にご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

## 中土師公民館現地の状況

- ・ 離着陸場の広さが基準を満たしていない。
- ・ 周囲及び進入離脱経路上、送電線が近い。
- ・ 民家が近い。

**質** 犬飼中心部から犬飼インターに乗り込む際、大分方面は乗り込みづらい。国土交通省に要望してほしい。

**答** (建設課) 国道57号犬飼バイパス犬飼インターチェンジの合流部改良は、平成27年11月17日に国土交通省佐伯河川国道事務所の所長へ要望書を提出し、要望活動を実施予定です。



**質** 定期健診で特別に血液に関して検査することができるとは、それとも一般的な診療のみであるのか。

**答** (市民病院) 血液内科の診療は、木曜日の午後(予約制)に一般的な診療を行っています。



プラごみはきれいに洗おう

**質** 大野町と朝地町は、プラの収集が月曜日、1回。月曜と日曜が重なる祝日、重なって今週は来ない場合、冬場はいいですが、夏場は臭気が発生します。なんとか曜日を変える方法はないでしょうか。検討願います。4月下旬から5月初めのほう、連休。日曜とか月曜とか重なるとき、どうかすると3週重なるときもあるのので、臭気発生する場合があるので衛生上よくないといふことで……。

**答** (環境衛生課) 可燃ごみの収集は、合併以前に住民からの要望があり、他の曜日の祝祭日は、毎年変わるが、月曜日の祝祭日は、毎年固定されており、不公平感があること、また、臭気等の衛生上の問題も懸念されることから、月曜日の祝祭日の収集業務を行っています。(月曜日が可燃ごみ収集日の地域は、三重町・清川町・緒方町の一部) しかし、プラスチックは、家庭ごみ・資源物の分け方、

出し方、「プラスチックはごみではありません。きれいに洗ってリサイクルしましょう」と市民に周知しており、プラスチックから衛生上の問題が発生するものではないものと捉えています。

排出されるプラスチックから衛生上の問題が発生するのであれば、そもそもプラスチックとしてリサイクルができないものであり、今一度、きれいに洗って「リサイクル」の考えを市民に周知しなければならぬと考えます。

従いまして、プラスチックの収集業務は、現状のとおり実施し、ご理解とご協力をお願いします。

なお、2週連続でプラスチック収集の月曜日が祝祭日になった場合は、自宅での保管場所確保などから収集計画の見直しも検討しなければならぬものと考えます。

## 議会活性化委員会 議員定数の調査結果を報告 ～平成28年3月定例会で結論～

**議** 議会活性化委員会で5月1日の委員会の構成替えにより、新たな委員構成となり、これまで8カ月間、計16回の委員会を開催し、議会改革並びに議会の活性化を調査研究してきました。

議会版事務事業評価や議会報告会の企画など、議会の活性化に関する幅広い調査検討事項の中でも最も多くの時間を割いて協議したのが、議員定数です。

次の任期である平成29年4月からの本市議会の議員定数を考慮するに当たっては、議会運営の観点、議員の資質の観点、地方公共団体の組織の均衡の観点、そして議会の役割発揮の観点の4つの視点で調査しました。

類似団体との比較、将来の人口予測、財政面、常任委員会の運営面などを総合的に勘案した結果、議会活性化委員会の議員定数の結論は委員の総数で、18人としました。

今後、人口3万人を割り込むなど、大幅な人口減がない限りは当面は18人で定数を固定させることが望ましいと考えています。

また、議会改革に取り組む本市議会では合併時と比較し常任委員会では3倍の活動をしており、全国の他市と比較しても劣ることなく、充実した活動がなされていると負っています。

そこで、県内他市並みの政務活動費の支給と議員報酬の増額をすべきであると結論付けました。

今後、議員定数は、全員協議会や議会運営委員会での協議を経て、3月定例会で最終的な結論を出す予定です。

**総務常任委員会**

平成27年11月19日～21日  
群馬県富岡市・新潟県三条市

**富** 岡市では、災害時の業務継続「市町村の業務継続計画の必要性」を視察しました。

業務継続計画は発災後の混乱を抑制し、緊急を要する業務への対応と、通常業務も優先度を決め実施することで、業務継続と迅速な回復ができることを目的としています。

自ら資源が不足する状況を推定し、その状況に応じてどのような業務を優先して実施するのか、資源の不足をどのように充足していくのかを計画するのが「業務継続計画」です。自治体は、被災後、住民が元の生活を一刻も早く取り戻せるよう業務継続計画の作成に取り組むことが求められています。

**二** 三条市では、水害対策及び防犯灯のLED化を視察しました。

自助・共助・公助の水害対応マニュアルを作成し、災害活動の基本的役割を明確化、市全体で災害に対応する体制を構築しています。また、全小中学校全学年で防災教育を実施しています。

また、防犯灯のLED化は、低炭素な地域づくりに向けた取り組みの一環として、バイオマス利活用の推進と風力発電等とともに実施しています。



三条市

**厚生文教常任委員会**

平成27年10月28日～30日  
静岡県浜松市・神奈川県小田原市

**浜** 松市では学校給食を視察しました。

児童・生徒数が500人規模校を委託しており、学校数から見ると全体の65%が民間委託となっています。

委託に至った経緯は、市が効率的な行政運営を進めるため、民間委託がスタートし、行政経営計画に基づき委託化を推進しています。

委託期間は、調理員の雇用安定のため4年契約で、委託業者は5業者のうち、3業者が全国展開の会社、2業者は地元会社とすることでした。

我が豊後大野市も、胸を張って、安心・安全な給食ですと言えるような学校給食を目指したいものです。

**小** 田原市では、高齢者の社会参加生がいきづくと介護予防事業を視察しました。

市内60歳以上の方が市指定の介護保険施設などでボランティア活動した際、活動に応じポイントがつき、ポイントに応じた商品に交換することで高齢者皆さんの社会参加や生きがいづくりを奨励、支援するアクティブシニア応援ポイント事業を開始しています。

今後、介護予防や健康づくり施策は、創意工夫の取り組みがいかに重要であるか再認識しました。



小田原市

**産業建設常任委員会**

平成27年10月5日～7日  
北海道 西興部村・下川町

**西** 興部村では、エゾシカと共生する村づくり、鳥獣害対策を視察しました。

西興部村は村全体を猟区に設定し、NPO法人の猟区管理協会を発足しました。猟区管理協会は、シカを単に狩猟として捕獲するのではなく有効活用し、農業被害の抑制、村外ハンター受け入れによる地域経済への協力、各種環境教育、ハンターの育成などを目的として活動しています。

また、村では射撃場や鳥獣処理加工センターを建設した他、残滓処理施設を建設しています。

**下** 川町では、木質バイオマスを視察しました。

林業を核とし、持続可能な循環型の森林経営で、森林資源を余すことなく利用する他、新たな木材利用の1つとして、木質ボイラー施設の導入に取り組まれています。

最近の社会動態では転入が上回り、農林業の従事者も増加傾向にある他、町民税も増えるなど、好循環を生んでいます。



木質原料製造施設（下川町）

議会広報編集特別委員会

平成27年11月10日～12日  
宮城県利府町・岩手県岩泉町

**利** 府町議会は、町村議会広報全国コンクールで優良賞を受賞するなど、編集技術やレイアウトなど高い技術を持っています。

編集方針として、内容をわかりやすく、正確に住民に伝えることを基本とされています。

レイアウトも読まれるため、見やすさ重視とし、余白も無駄ではないと考えて、余裕のある紙面づくりを目指しています。各ページには、関連写真や表を入れるよう努め、専門用語などはできるだけ日常語に置きかえるか、注釈を記事の近くに入れるなど、読みやすいようにという心配りが随所に見られました。

**岩** 泉町議会の議会だよりでは、住民に読みやすく、分かりやすく、そして親しまれる議会報を目指し、町民と議会をつなぐパイプ役を果たすことを基本とし、編集されています。

視察当日は議会広報編集委員の方々が、本市議会だよりのレイアウトなど、的確な助言をしていただき、大変参考となりました。

今回学んだ編集技術やレイアウト方法など生かし、今後読みやすい議会だよりの発行に努めます。



岩泉町

閉会中の議会の動き



11月26日らいでん祭り  
実行委員会さんと意見交換  
(産業建設常任委員会)



11月9日所管事務調査  
(総務常任委員会)



11月5日民生委員さんと意見交換  
(厚生文教常任委員会)

議会日誌

10月

- 2日(金) 議会広報編集特別委員会
- 6日(火) 産業建設常任委員会行政視察  
(北海道西興部村)
- 7日(水) 産業建設常任委員会行政視察  
(北海道下川町)
- 8日(木) 厚生文教常任委員会  
議会活性化委員会
- 13日(火) 総務常任委員会
- 14日(水) 議会広報編集特別委員会
- 20日(火) 議会活性化委員会
- 21日(水) 厚生文教常任委員会  
全員協議会
- 28日(水) 厚生文教常任委員会行政視察  
(静岡県浜松市)
- 29日(木) 厚生文教常任委員会行政視察  
(神奈川県小田原市)  
熊本県上天草市議会行政視察来市

11月

- 2日(月) 議会活性化委員会
- 5日(木) 厚生文教常任委員会(意見交換会)
- 9日(月) 総務常任委員会
- 10日(火) 議会広報編集特別委員会行政視察  
(宮城県利府町)  
群馬県安中市議会行政視察来市
- 11日(水) 議会広報編集特別委員会行政視察  
(岩手県岩泉町)  
長崎県対馬市議会行政視察来市  
大阪府泉佐野市議会行政視察来市
- 12日(木) 香川県さぬき市議会行政視察来市
- 13日(金) 厚生文教常任委員会  
全員協議会
- 18日(水) 議会活性化委員会
- 19日(木) 総務常任委員会行政視察  
(群馬県富岡市)  
常任委員会(厚生文教・産業建設)
- 20日(金) 総務常任委員会行政視察  
(新潟県三条市)
- 24日(火) 議会運営委員会
- 26日(木) 議会運営委員会  
産業建設常任委員会(意見交換会)
- 30日(月) 議会活性化委員会

12月

- 1日(火) 本会議(議案上程)  
議会運営委員会  
議会広報編集特別委員会
- 4日(金) 本会議(一般質問)
- 7日(月) 本会議(一般質問)  
議会運営委員会
- 8日(火) 本会議(一般質問)
- 10日(木) 本会議(議案質疑)  
産業建設常任委員会
- 11日(金) 常任委員会(総務・厚生文教)
- 14日(月) 議会活性化委員会
- 18日(金) 本会議(閉会)  
議会運営委員会



対馬市議会の視察では議会活性化委員会に対応

## 市や議会に対する

### 市民皆さまの思いを紹介



## 自立を目指して社会へ

私たち犬飼小学校では、自立を目指し食育に全校を挙げて取り組んでいます。そして、そのために行っているのが「お弁当の日」です。年間3回ほど、「自分のお弁当は自分で作ろう」、「自分で作って食の力をつけていこう」と、各学年に応じてがんばっています。

他に栄養教諭の先生に来ていただき、「食」についての学習を1年生から6年生まで行ったり、食生活改善推進協議会の方々と一緒にたきこみご飯づくりを行ったりと、とても貴重な体験をさせていただきました。食の大切さや食べ物への感謝を学び、「食」にまたとても深い関心をもちました。

犬飼小学校では他にも地域の方々に支えてもらいながら畑づくり芋づくり、読み聞かせなどの活動を行っています。活動の中で学んだことや、食や地域の方々への感謝の思いをオープンスクールで発信しています。

これからも、この食育の関心を大切に、全校で食育の行事を続けていきたいと思えます。



犬飼小学校 6年

おのらいき  
小野礼貴

## 神楽を通して



清川中学校 3年

かとうゆうひ  
加藤有陽

私は物心ついた頃から御嶽神楽に親しんできました。全身を使った表現の豊かさ、細部までそろった動きに憧れ、神楽を始めて今年で7年目になります。五方礼始、返矢、高御座…といろいろな舞に出会うたびにその魅力に引き込まれています。新しい演目に挑戦するときは全神経を傾けて練習します。きつさや難しさにたえきれず、諦めそうになることもあります。それを乗り越えられた時の感動は私にとって、大きな自信となります。

このように、神楽と出会い、自分を成長させることができたのも、たくさんの方々が神楽を守り、伝えてくださったおかげです。きっと大変な苦労があったことでしょう。

私は神楽を通して、故郷の歴史、伝統の重み、そして先祖とのつながりを強く感じます。故郷に育てられているんだと実感します。将来、どんな道に進むか、まだ分かりませんが、いつの日か故郷に恩返しできたらいいなと思っています。

委員  
副委員長  
委員

小朝沓小川内  
野倉掛野野田  
勇秀義泰優俊  
治康範秀秀治和

広報編集特別委員会

### 議会を傍聴してみませんか？

次回3月定例会は、2月29日に開会予定です。

手続きは、受付にて住所と名前を書くだけです。 TEL 0974-22-1001  
お気軽に議会事務局にお尋ねください。 市内無料電話 9-22-1001